

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和元年度）

1. 施設名等

施設名	別府港北浜ヨットハーバー(愛称:富城ヨットハーバー)	所在地	大分県別府市北浜1丁目818-386
		電話番号	0977-85-7121
		ホームページ	https://www.beppu-kitahama.com/

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 株式会社ササキコーポレーション	所在地	山口県宇部市港町1丁目13-5	県の所管部課 (局・室)	土木建築部 港湾課 TEL : 097-506-4614
	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日			

3. 施設の概要

設置年月日	平成22年7月1日
設置根拠	大分県港湾施設管理条例
設置目的	海洋性レクリエーションの振興及び、別府港内の不法係留船の適正係留のため
事業内容	①北浜ヨットハーバーの使用許可（工作物の設置を伴うものを除く）に関する事。 ②北浜ヨットハーバーの利用促進に関する事。 ③北浜ヨットハーバーの維持管理及び修繕に関する事。 ④上記に掲げるもののほか、知事が特に必要と認める業務
施設内容	浮棧橋（5基） ポートヤード（陸上保管）25隻 上架施設（ウインチ）フォークリフト 駐車場70台 給電給水施設 管理棟 外周フェンス
使用料等	浮棧橋使用料：2,200～5,450円（日：一般利用）16,900～42,100円（月：専用利用） ポートヤード使用料：2,100～4,850円（日：一般利用）13,100～32,500円（月：専用利用） 上架施設使用料：1,650～3,750円（1回） 給水施設 1回 370円 給電施設 1回 260円
閉館日	12月29日 ～ 翌年1月3日

4. 目標指標の達成状況

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
係船率	平成28年度	57%	69%	121.1%
	平成29年度	60%	73%	121.7%
	平成30年度	63%	82%	130.2%
	令和元年度	70%	82%	117.1%

5. 施設の利用状況

利用者数(隻) (専用利用累計)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成28年度	1,140	1,333	1,260	1,333	1,302	1,260	
	平成29年度	1,245	1,354	1,270	1,341	1,412	1,313	
	平成30年度	1,363	1,426	1,439	1,461	1,476	1,395	
	令和元年度	1,271	1,579	1,383	1,419	1,464	1,340	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成28年度	1,395	1,320	1,364	1,271	1,092	1,116	15,186
	平成29年度	1,385	1,345	1,385	1,395	1,274	1,398	16,117
	平成30年度	1,395	1,402	1,534	1,574	1,443	1,571	17,479
	令和元年度	1,565	1,596	1,585	1,550	1,506	1,582	17,840

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	3月末に施設の利用者のうち更新希望者に資料とともにアンケートを送付した。	
	実施結果	利用者アンケート調査での結果 ・スタッフの対応・・・良い27人 概ね良い5人 普通7人 やや悪い0人 悪い1人 無回答2人 ・施設について・・・良い17人 概ね良い8人 普通10人 やや悪い4人 悪い1人 無回答2人	
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況	
くつろげる場を作してほしい		管理棟2Fを休憩室として開放済	
トイレとシャワーを24時間開放してほしい		トイレについては近隣の北浜公園の利用を促し、シャワーの利用は防犯上の理由から困難	
情報交換用の掲示板がほしい		指定管理者のHP上へ作成中	

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者からの要望により、部品等の販売・修理事業を実施した。 ○ ビジター利用者に向けて観光の足として利用してもらうためレンタサイクル事業を実施した。 ○ 海でのレクリエーションの際には体に塩分が付着して不快であることからビジター利用者へのサービスとして別府温泉を利用し、地域活性化へ貢献してもらうため、別府八湯温泉本の販売を行った。
-------------	--

イベント等の充実	○ 施設の設置目的である海洋性レクリエーションの振興のため、7月に1回、8月に2回、初心者向けのシーカヤック・ロープワーク講習会である九州UMIアカデミーを開催し、当日は4組8名の参加者があった。
----------	--

8. 管理に係る収支の状況

(単位：千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入額(A)		9,127	10,909	12,565	15,652
内 訳	県からの委託料	8,586	10,290	10,746	11,643
	利用料金	0	0	0	0
	事業収入	540	540	540	103
	自主事業収入	1	25	1,230	3,898
	その他(事業収入)		54	49	8
支出額(B)		9,603	10,607	11,472	12,845
内 訳	人件費	6,146	6,535	6,346	5,884
	維持管理費	2,973	3,698	3,864	4,041
	事業費	424	366	498	111
	自主事業費	60	8	764	2,809
	その他(〇〇、〇〇)				
収支差額(A-B)		-476	302	1,093	2,807

9. 施設使用料等の収入状況

使用料(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	平成28年度	4,778	1,147	404	1,946	453	814	
	平成29年度	5,985	740	520	1,268	705	616	
	平成30年度	5,943	1,320	810	1,658	872	347	
	令和元年度	6,407	1,109	301	1,682	493	2,224	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	平成28年度	1,743	687	454	1,454	470	277	14,627
	平成29年度	1,736	483	891	1,187	437	971	15,539
	平成30年度	1,919	811	471	1,715	524	783	17,173
	令和元年度	1,427	473	313	1,609	883	1,230	18,151

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	ササキコーポレーション本社からスタッフ派遣 館長、副館長、ハーバーマスタ、スタッフの4人体制							
	職員数 (H 31.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他	合計
	3			1				4

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	○ 施設メンテナンスの研修を行い、施設の維持管理に必要な知識の習得に努めた。
防災に関する研修・訓練	○ 職員全員で避難訓練を行った。
安全対策等	○ 施設・設備の保守点検として浮棧橋、上架施設、陸上施設の保守点検を毎日実施している。 ○ 警備業務は朝日警備保障株式会社へ委託し、夜間巡回を毎日実施している。